

読者コーナー「ホッとtime」

「読者コーナー・ホッとtime」は、皆さんが大事にしている「座右の銘」(常に自分の心に留めておいて、戒めや励ましとする言葉)や、是非とも他の方にも紹介したい“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから応募していただくコーナーです。読みながら、ホッとした時間をお過ごしいただければと思います♪♪♪

私の座右の銘

「無功德」

わたしは、長らく海外関係の仕事をしていました。海外現地のパートナーとの間に、いかに信頼関係を築き、共同事業を成功に導いていくことに、日々、苦心していました。

一言で信頼関係の構築といっても、なかなかうまくいきません。「こっちはここまで努力したのだから、相手はこうしてくれるはずだ」とか、「日本ではこれが当たり前だから」とか、いつも自分の物差しを使って「相手からの見返り」を期待する思考から抜け出せませんでした。

そんななか、当時の上司から「そういつた利害思考を捨て、まずは相手の文化・慣習を尊重し、相手を理解する姿勢が大事」と言われました。表題の仏教用語の「無功德」が言うところの「結果や見返りを求めない生き方こそ心に自由をもたらす」ではないですが、その後の自分の心持ちの一端が、現地の方々に受け入れられ、事業好転にも多少なりですが繋がったような気がしました。今でも高い理想ですが、日々、少しでも心を豊かにしていきたいと思っています。

(ボランティア 竹内亮太さん)

◆おすすめの夜の過ごし方◆

みなさんは、仕事終わり、どのように過ごされることが多いでしょうか。私が今回おすすめする夜の過ごし方は、映画館に行ってレイトショーを見ることです。レイトショーというのは、一般的に20時以降に上映がスタートする上映会のことです。だいたいどの映画館でも割引料金で映画を楽しむことができます。私は映画も好きなのですが、夜の映画館の非日常的な空気が特に好きで、仕事で疲れた時や、気持ちを切り替えたいときは、よく映画館へ訪れています。最近は、動画配信サービスが普及しているので、自宅のテレビでも手軽に色々な映画やドラマが楽しめますが、映画館の大きなスクリーンや音響で見る臨場感や迫力は、テレビとは全く違います。また、夜の映画館は、比較的人が少ないので運が良ければぼほ貸し切り状態で映画を見ることができます。

みなさんもぜひ夜の映画館に足を運んでみてください。

(たまり場ばれっとボランティア 竹内翔悟)



●「読者コーナー・ホッとtime」では、“私の座右の銘”や“おすすめの〇〇”を、読者の皆さんから募集しています。なぜその言葉を選んだのか、どんなところをおススメしたいのか、200文字程度で書いてどしどし応募して下さいね。

応募は、FAX(03-6821-4978)または palette@npo-palette.or.jp まで。(編集部)